



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.45

令和6年12月6日

文責：校長 伊藤 孝行

ヒップホップダンス教室(1)を行いました。

講師に大越先生をお招きしてヒップホップダンス教室(1)を行いました。

今回は1年生から6年生までと一緒に練習に参加しました。



けが予防のストレッチ運動をした後、簡単なステップの練習に入りました。



少しずつ慣れてくると、1・2年生もリズムに合わせて踊れるようになってきました。

子どもたちに感想を聞いてみると、「楽しく踊ることができた」「早く次の練習に参加したい」などの前向きな感想を多く聞くことができました。

ヒップホップダンス教室(2)は、1月23日(木)に行う予定です。

MEM学校保健委員会を開催しました。



12月5日(木)宮城小理科室においてMEM学校保健委員会を開催しました。

講師は、宮城小、海老根小、宮城中の3校の校

医をされている矢内クリニックの矢内先生です。

3校の保健の先生から、定期健康診断の結果や生活習慣アンケートの結果報告、3校の取組について報告があり、その後協議になりました。

その中で、視力は学年が上がるにつれて低下していて、中学3年生になるとCとDで70%を超えると報告されました。

【視力検査のA B C Dの基準】

A	視力 1.0 以上に相当
B	視力 0.9~0.7 に相当
C	視力 0.6~0.3 に相当※何らかの対策必要
D	視力 0.2 以下※緊急な対策が必要

また、小学生は家に帰る時間が早いため、ゲームの時間が中学生より長くなる傾向があります。

子どもたちはゲームやスマホを長くしていると目の疲れを訴えます。

校医の矢内先生からは、それぞれの家庭で利用時間の適正化が必要という指導がありました。

【矢内先生より】

(1) インフルエンザの流行期に入りました。この地域の傾向として、子どもから保護者・高齢者に感染するケースが増えています。

子どもはあまり重症化しませんが、高齢者は感染により重症化しています。重症化を防ぐために予防接種を推奨します。

(2) 子どものインフルエンザの予防接種には、注射ではなく鼻にスプレーするタイプのワクチンもあります。注射嫌いのお子さんにお勧めします。

校庭やプール跡地にたぬきが出没中!!!



たぬきの糸車などでたぬきは、なんとなく身近な動物のように思いますが、野生のたぬきには寄生虫や感染症の心配があるうえに歯や爪が鋭く危険な動物です。糞(ふん)に触れただけでも皮膚病の心配があります。

そのため、見かけても近寄ったり触れたり、餌を与えたりしないよう注意してください。